

# 令和6年度出水期のタイムラインに関する アンケート調査結果

令和7年1月29日（水）

国土交通省中国地方整備局  
浜田河川国道事務所

令和6年度 江の川(下流)・高津川水害タイムライン  
出水期振り返りアンケート調査

# アンケート調査概要

## 調査概要

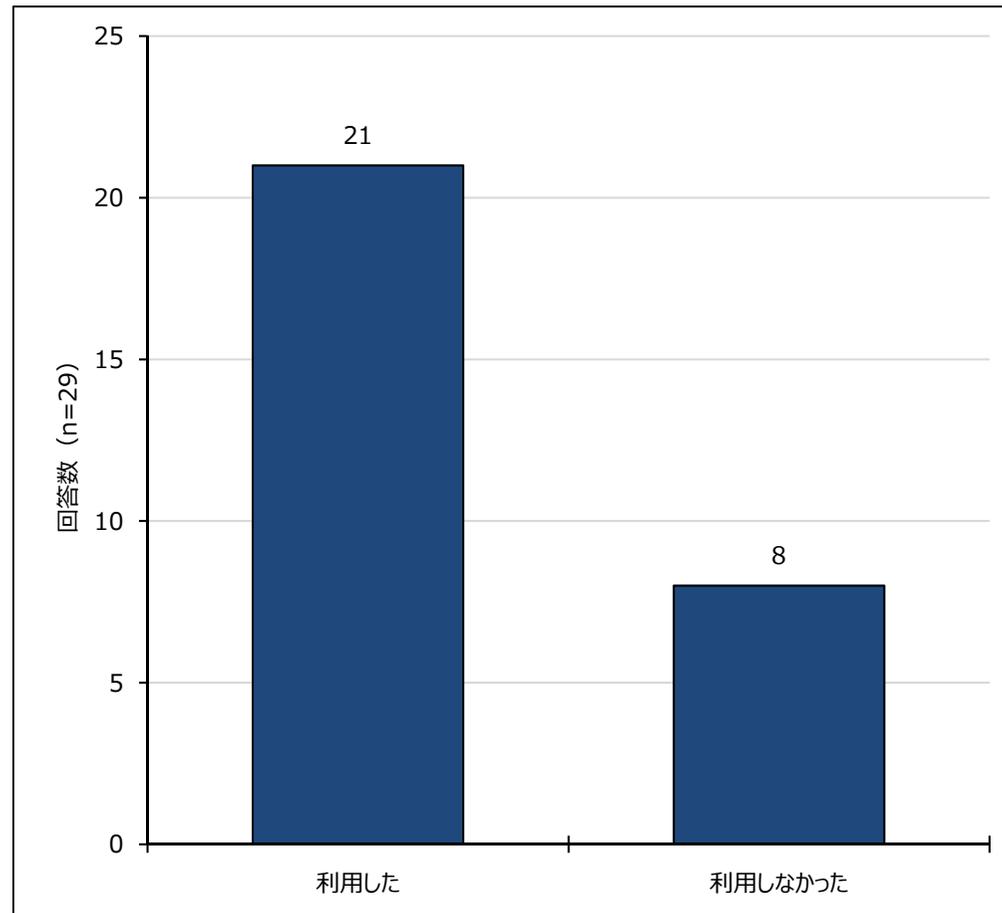
- 令和6年度出水期のタイムラインの運用状況を踏まえて、より実効性のあるタイムラインとするために、タイムラインの活用状況や課題を確認するアンケート調査を実施した。

	概要
対象機関	全関係機関
実施期間	11/28(木)～12/13(金)
アンケート内容	①タイムラインの活用状況 ②タイムラインに対する意見 ③令和6年度出水での課題や意見 ④出水対応訓練の実施状況 等

# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

① 令和6年の出水期では、江の川(下流)で4回、高津川で5回のタイムラインの立ち上げを行いました。タイムラインに関するメール確認を含め、タイムラインを利用しましたか。

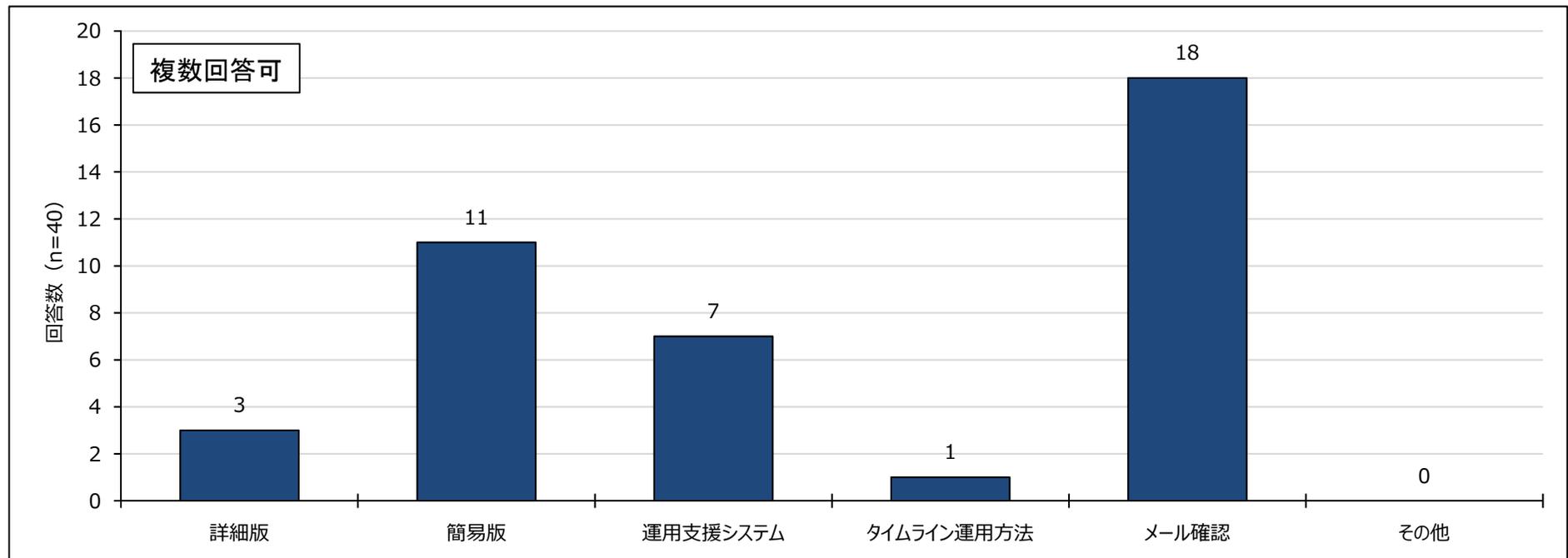
【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	利用した	21	国：0、	県：4、	市町：5、	警察・消防・自衛隊：5、	インフラ：5、	報道機関：2
2	利用しなかった	8	国：1、	県：0、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：4、	インフラ：1、	報道機関：1



# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-1 次のうち、水害タイムラインで利用したものを教えてください(複数回答可)。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	詳細版	3	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：1、	報道機関：1
2	簡易版	11	国：0、	県：2、	市町：3、	警察・消防・自衛隊：3、	インフラ：1、	報道機関：2
3	運用支援システム	7	国：0、	県：2、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：1、	報道機関：1
4	タイムライン運用方法	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：0
5	メール確認	18	国：0、	県：4、	市町：5、	警察・消防・自衛隊：4、	インフラ：4、	報道機関：1
6	その他	0	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0



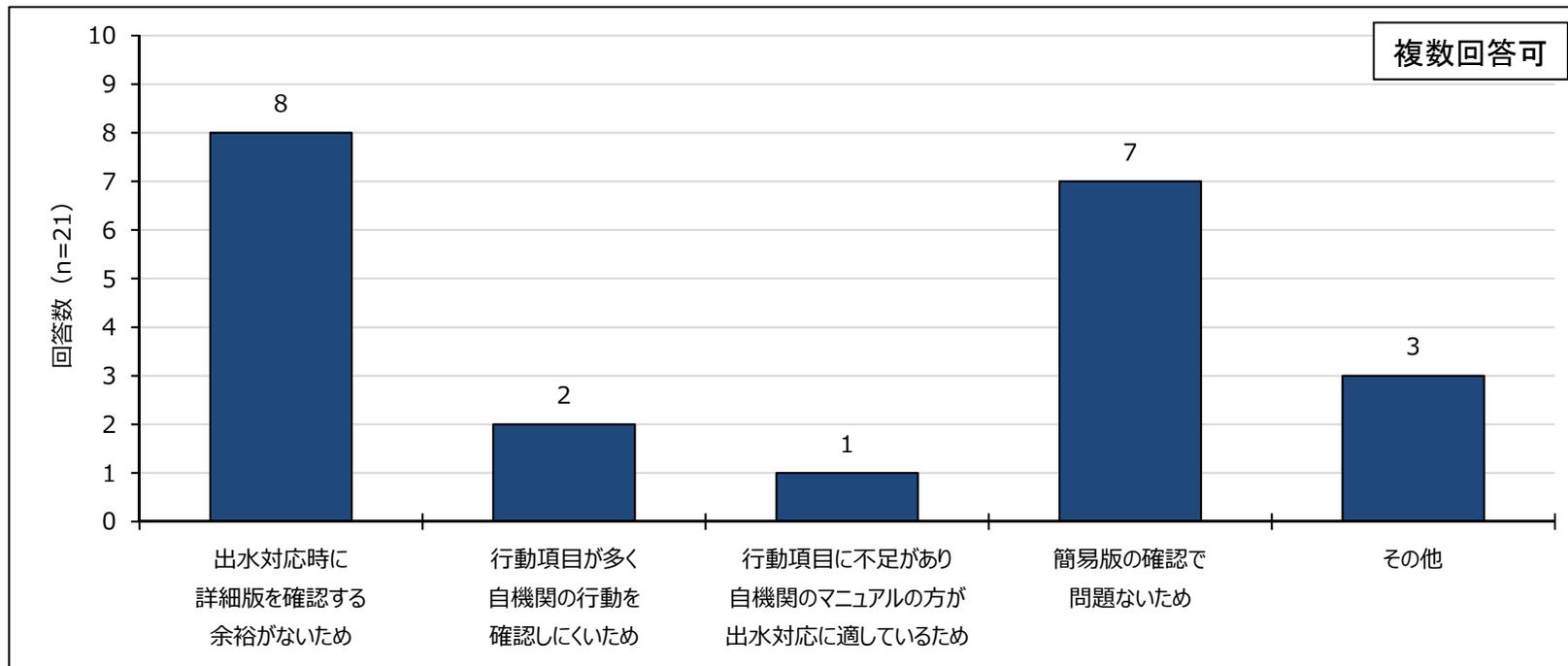
# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-2 次のうち、詳細版を利用しなかった理由を教えてください(複数回答可)。また、どのような詳細版であれば出水時に活用できるかご意見があれば教えてください(自由記述)。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	出水対応時に詳細版を確認する余裕がないため	8	国：0、	県：1、	市町：4、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：2、	報道機関：0
2	行動項目が多く自機関の行動を確認しにくい(フォントが小さいなど)	2	国：0、	県：1、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0
3	行動項目に不足があり自機関のマニュアルの方が出水対応に適しているため	1	国：0、	県：0、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0
4	簡易版の確認で問題ないため	7	国：0、	県：2、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：1、	報道機関：0
5	その他	3	国：0、	県：0、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：1

## 関係機関の意見

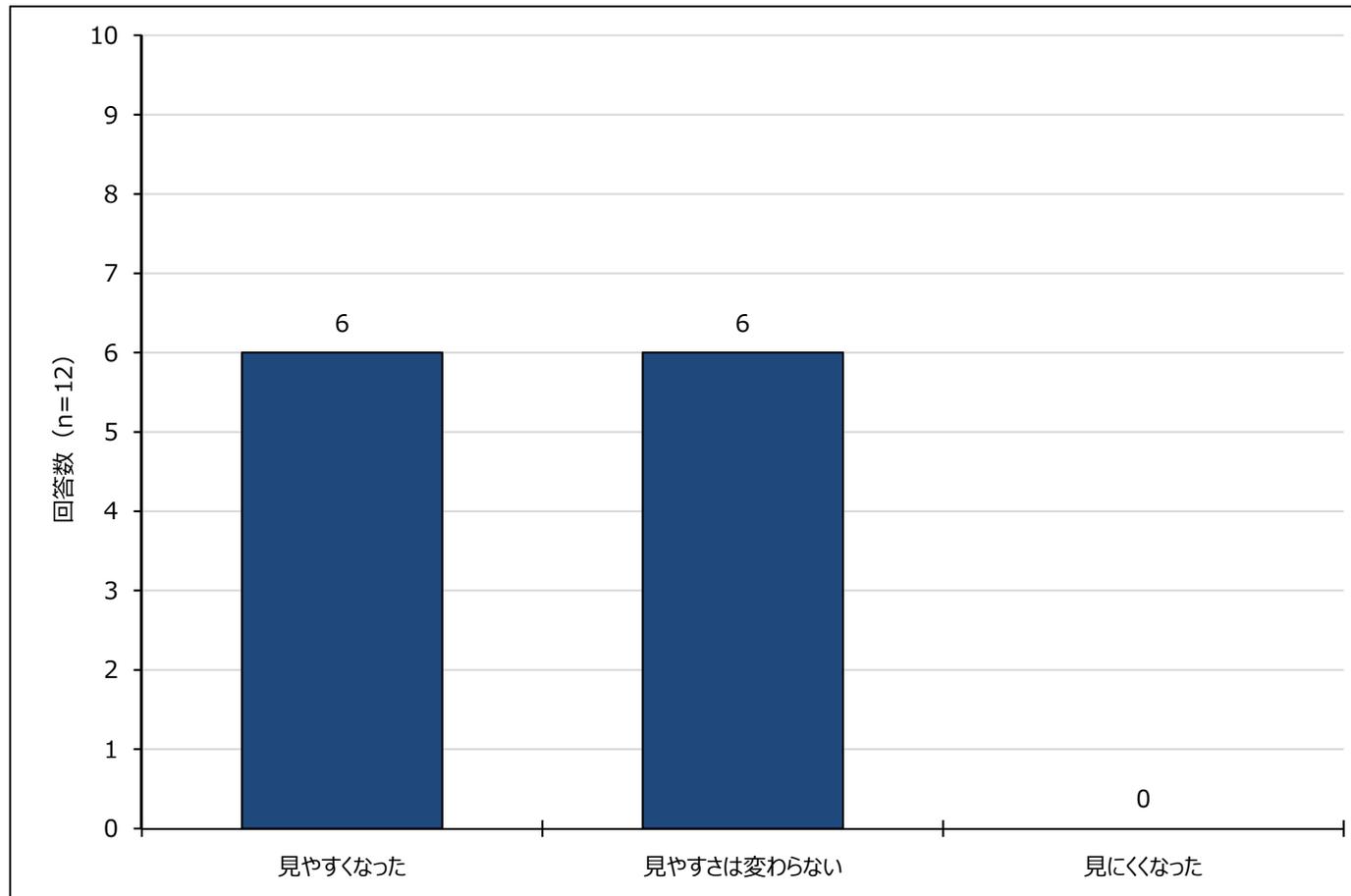
- 詳細確認をするほどの出水ではなかったため。
- 情報収集の1つとして活動していますが、**自署の出動要綱に沿って活動**するため。
- 簡易版で事足りたから。



# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-3 令和6年度第1回水害タイムライン検討会では、タイムライン簡易版の視認性・利便性向上を目的に、文字サイズを大きくするため簡易版に記載する組織や項目について改良を行いました。  
この簡易版について、実際に運用した感想を教えてください。(※：細分化された組織の統合、継続実施する項目は初出のみ記載に修正)

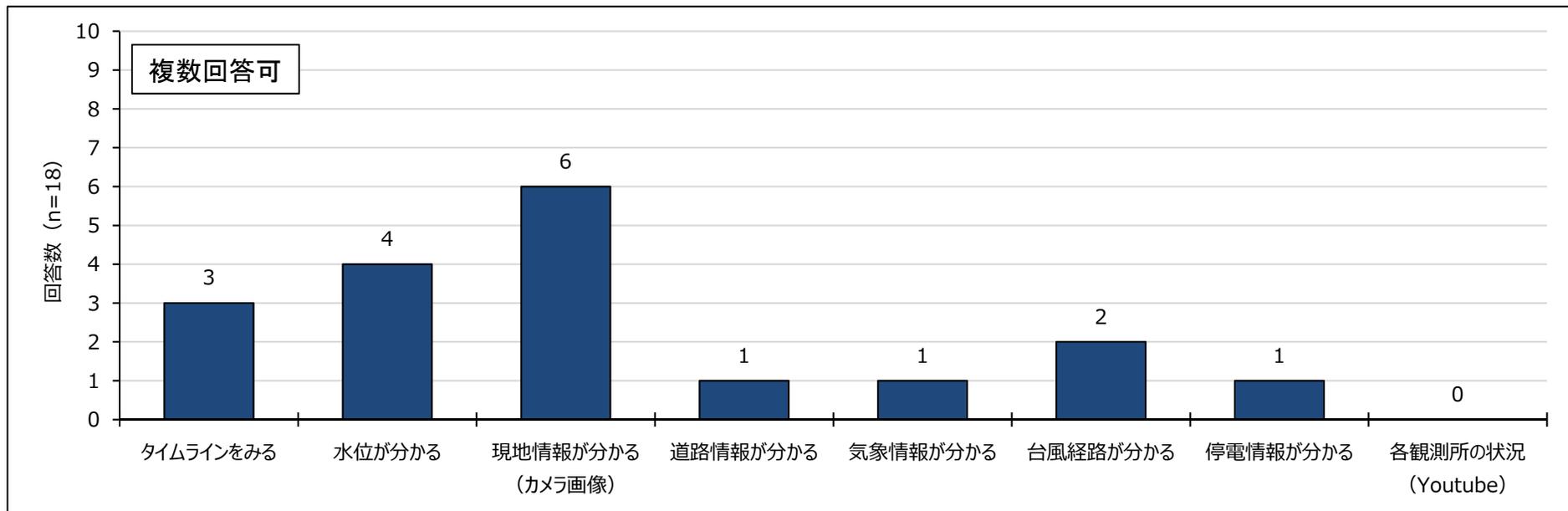
【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	見やすくなった	6	国：0、	県：1、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：1、	報道機関：1
2	見やすさは変わらない	6	国：0、	県：1、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：1、	報道機関：1
3	見にくくなった	0	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0



# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-4 次のうち、運用支援システム (<https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousai/timeline/index.html>) で利用した情報を教えてください(複数回答可)。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	タイムラインをみる	3	国：0、	県：0、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：1
2	水位が分かる	4	国：0、	県：2、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：1、	報道機関：1
3	現地情報が分かる(カメラ画像)	6	国：0、	県：2、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：1、	報道機関：1
4	道路情報が分かる	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：0
5	気象情報が分かる	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：0
6	台風経路が分かる	2	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：1
7	停電情報が分かる	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：0、	報道機関：0
8	各観測所の状況(Youtube)	0	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0



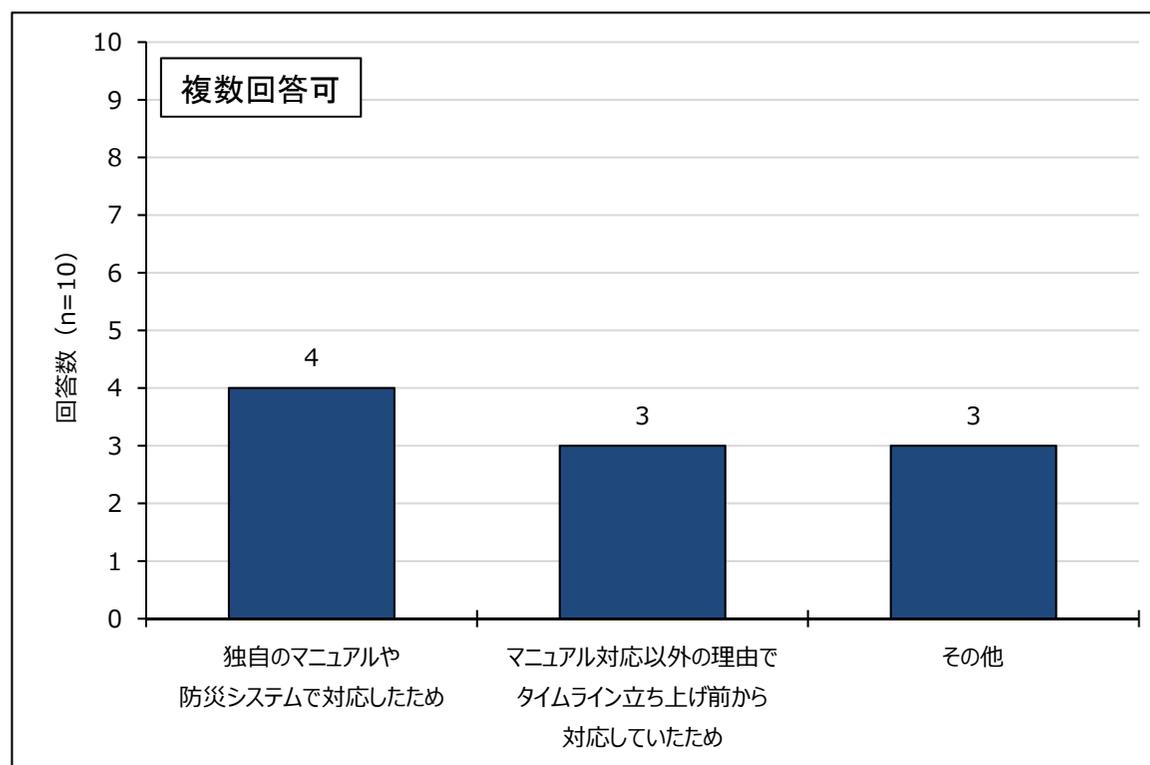
# アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-5 次のうち、水害タイムラインを利用しなかった理由を教えてください(複数回答可)。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	独自のマニュアル(地域防災計画や水防計画等)や防災システムで対応したため	4	国:0	県:1	市町:0	警察・消防・自衛隊:3	インフラ:0	報道機関:0
2	マニュアルによる対応以外の理由でタイムライン立ち上げ前から対応していたため	3	国:0	県:0	市町:1	警察・消防・自衛隊:0	インフラ:1	報道機関:1
3	その他	3	国:1	県:0	市町:0	警察・消防・自衛隊:1	インフラ:1	報道機関:0

## 関係機関からの意見

- 悪天が予想される場合は事前に体制(夜勤)を組むため。
- 警察は水害タイムラインに沿って出水情報等を他機関から受理した。対応については「〇〇警察署災害警備計画」に沿って行った。
- タイムラインも独自のマニュアルも使用していない。
- 水害対応マニュアルを作成していないため。



## アンケート調査結果(タイムラインの活用状況)

①-6 出水時にタイムラインではなく独自のマニュアル等に対応された理由を教えてください。このとき、タイムラインと独自のマニュアル等との齟齬、タイムラインの不足が理由である場合、その行動内容を記入ください。

### 関係機関からの意見

- タイムライン情報が流れてくる前に既に色々な情報が入ったり報道されている。
- 登録者も限られ、転送などによりタイムリーな使い方になっていない。
- 情報収集手段としては、島根県防災システムを中心的に使用しており、タイムラインのメール配信がされる端末と異なるため不使用であった。タイムラインとして登録するアドレスを増やし、より広く情報共有できるよう修正する。
- タイムラインの重要性は認識しているが、気象状況や道路等の災害被害発生状況に基づき対応することから、既存の計画で対応するもの。

## アンケート調査結果(タイムラインに対する意見)

② 『江の川(下流)・高津川水害タイムライン』について、ご意見等がありましたら、以下に記載をお願いします。

### 関係機関からの意見

- 利用できる情報が江の川に限られているため利用しにくい。
- 地元住民は上流にある浜原ダム、土師ダムの流入量・放水量から江の川の増水予想・避難判断を立てている人が多い。  
これを利用する手段を考えてはどうか。

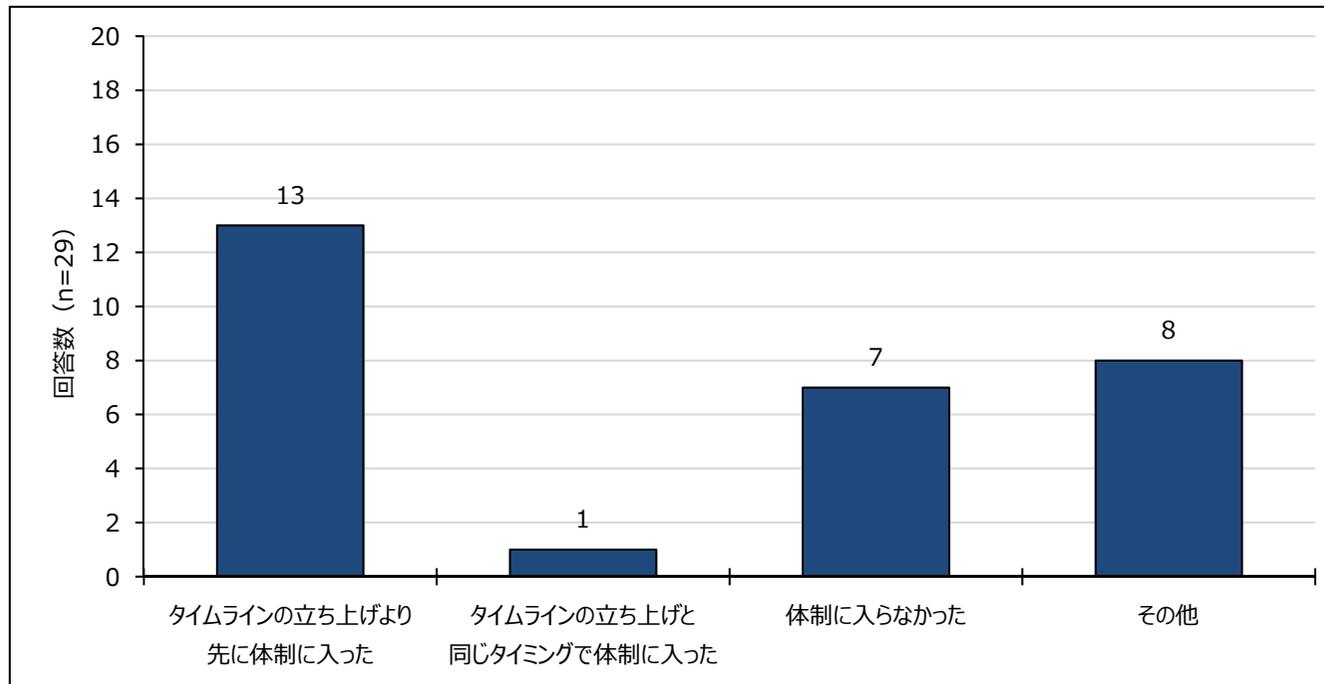
# アンケート調査結果(令和6年度出水での課題や意見)

③ 8月下旬の台風第10号は、日本に最接近するまで進路が不安定であり、事務局としてもタイムラインの立ち上げの判断が難しい台風でした。そのような状況下で、今後のタイムライン運用の参考のため、いつ・どのような基準で出水対応の体制に入ったかを教えてください。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	タイムラインの立ち上げより先に体制に入った	13	国：1、	県：0、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：4、	インフラ：4、	報道機関：2
2	タイムラインの立ち上げと同じタイミングで体制に入った	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：1
3	体制に入らなかった	7	国：0、	県：1、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：2、	報道機関：0
4	その他	8	国：0、	県：3、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：3、	インフラ：0、	報道機関：0

## 関係機関からの意見(いつ・どのような基準)

- ・(基準)警報発表など悪天が予想される場合は事前に体制(夜勤)を組むため。
- ・(いつ)別紙のとおり、**R6島根県水防計画P18の体制入り基準**により体制に入っている。
- ・(いつ)**水防情報システムにより水防体制を判断しているためタイムラインの内容は反映されない。**  
(基準)大雨に関する気象情報、降雨予想、河川水位により判断した。
- ・(いつ)**県の水防計画**に基づいて体制に入った。



# アンケート調査結果(令和6年度出水での課題や意見)

③ 8月下旬の台風第10号は、日本に最接近するまで進路が不安定であり、事務局としてもタイムラインの立ち上げの判断が難しい台風でした。そのような状況下で、今後のタイムライン運用の参考のため、いつ・どのような基準で出水対応の体制に入ったかを教えてください。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	タイムラインの立ち上げより先に体制に入った	13	国：1、	県：0、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：4、	インフラ：4、	報道機関：2
2	タイムラインの立ち上げと同じタイミングで体制に入った	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：1
3	体制に入らなかった	7	国：0、	県：1、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：2、	インフラ：2、	報道機関：0
4	その他	8	国：0、	県：3、	市町：2、	警察・消防・自衛隊：3、	インフラ：0、	報道機関：0

## 関係機関からの意見

- (基準) **警報発表と同時に準備体制**に入ります。その後は様子により判断しています。
- (いつ) 出水に備え、準備・警戒の体制はタイムラインの立ち上げ以前から行っていたが、本体制には入らなかった。
- (いつ) タイムラインの立ち上げより後に体制に入った。
- (基準) **国交省所管樋門の出動連絡**に併せ出勤している。
- (いつ) 上級部隊(第13旅団司令部)が示すタイミングで警戒態勢に入った。本来なら島根県と同じく警戒態勢をとらない予定であった。  
(基準) 災害派遣としては、島根県知事からの要請があった場合に対応を実施する。基本的な警戒態勢は、県の態勢に同じであり特別な警戒は実施しない。
- (いつ) タイムライン立ち上げの翌日、**管轄の町が準備態勢**となった時点(TLレベル1の1時間前)。  
(基準) 管轄の町が準備態勢となったことにより。
- (基準) **各行政と連携して同基準**で対応にあたる。
- (いつ) 県内のいずれかの地域に**気象警報**が発表された時点。
- (基準) **警報発令**とともに体制に入った。
- (基準) 台風の場合、**進路予想に基づき警戒態勢**をあらかじめ確立し、災害発生に備えた。
- (基準) **ダム毎に定めた体制基準**に基づき、体制に入ることになっている。特に台風においては移動時の安全を考慮し、ダム毎に定めた基準値になる前に体制に入るようにしている。
- (基準) **弊社内のルール**に伴い体制構築する中で出水対応(カメラでの現地状況確認 等)を実施しています。
- (基準) **当社が独自に入手している気象情報**をもとに判断
- (基準) **事務所の防災要領**に連続雨量や時間雨量、強風等気象状況に応じた通行止め基準があり、気象予測に基づき事前に体制を発令している。なお、台風の場合は体制発令前の接近の可能性が予測された段階で飛散対策として巡回・点検を強化する。
- (基準) 接近の可能性があった時点で注意喚起を実施。

## アンケート調査結果（令和6年度出水での課題や意見）

④ タイムラインを運用するにあたり、台風第10号の出水対応で困った点などがあれば教えてください。

### 関係機関からの意見

- タイムライン情報を使用していないのでこれによる困惑はなかった。
- 出水対応の体制に入らなかった。
- 特に困った点と言えないが、対応期間が長引いた。
- タイムラインよりも業務が優先になり立ちあげるとまがなかった。
- 予報が途中で大きく変わり体制が長期化した。

## アンケート調査結果(令和6年度出水での課題や意見)

⑤ 令和6年11月1日から2日にかけての大雨について、出水時の対応で課題があれば教えてください。

### 関係機関からの意見

- 実況や資料などから早まりつつあったためタイムラインだけでも早めに立ち上げるべきだった。
- 大雨に関する気象情報、降雨予想、河川水位により判断しているため特に困らなかった。
- 対応が忙しく、水害タイムラインを見る余裕があまりなかった。無線放送対応がもたついた(高齢者等避難の発令、避難所の開設、ダム放流量、県道・市道の通行止め、倒木が重なったタイミングがあったため)。
- 機材・機器が動作しなかったため、日常からの点検の必要性を感じた。どこが増水しても臨機応変に対応できる普段からの準備が必要だと思う。
- これまでに前例のない時期での出水であり、今回の規模は想定していなかった。そのため、内水排除用のポンプなども撤去しており、消防団等の出動を余儀なくされた。
- 万が一を考え早目の情報発信をして頂いているが、出水期を外れた時期については、出水期以上に事前情報から詳細な予測の把握が必要であると感じました。
- 出水期から遅れた時期の出水で油断をした点があったが、特に課題はない。
- 同時期に鳥インフルエンザによる災害派遣があり、未対応でした。
- タイムラインレベルが2から3に移行したと知らせる事務局からのメール通知(13:03)と、益田市が高齢者等避難を発令(6:20)した時間に差がありましたが、このタイミングの違いは何でしょうか。

## アンケート調査結果（令和6年度出水での課題や意見）

⑥ 令和6年11月1日から2日にかけての大雨を踏まえて、関係機関と連携したいことがあれば教えてください。

### 関係機関からの意見

- 内水による浸水情報や排水ポンプ車の稼働状況などの情報を共有。
- 関係機関と各種情報共有ができればよい。
- 松江地方气象台等気象に関する情報共有を行いたい。特に、時季外れの予測は難しい。
- 上流部の状況で下流への影響が決まるため、上流部の細かな情報（気象・雨量・水位など）・予測を含め共有したい。

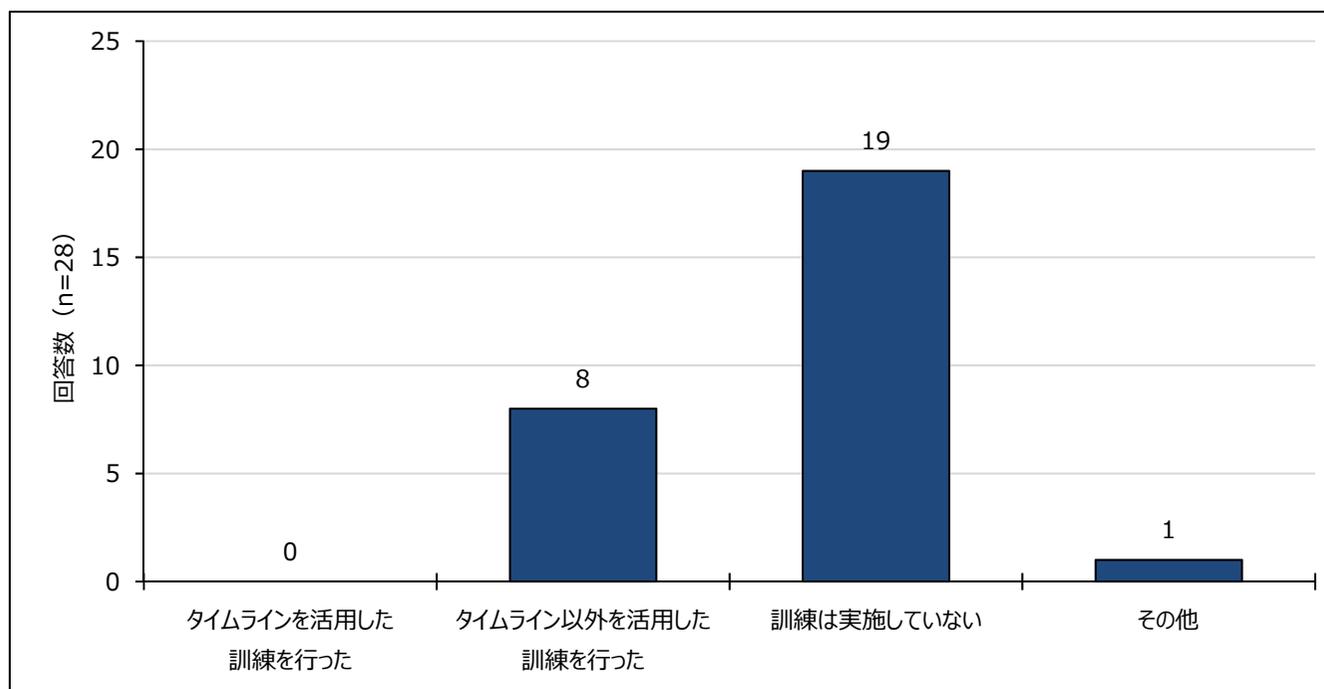
# アンケート調査結果(出水対応訓練の実施状況)

⑦ 出水対応に関連する訓練の実施状況を教えてください(複数回答可)。また、訓練を実施した機関のうち、差し支えなければ具体的な訓練内容を教えてください(自由記述)。

【選択肢】		【回答】	【備考】					
1	タイムラインを活用した訓練を行った	0	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：0、	報道機関：0
2	タイムライン以外を活用した訓練を行った(例、独自マニュアル等)	8	国：0、	県：4、	市町：1、	警察・消防・自衛隊：1、	インフラ：2、	報道機関：0
3	訓練は実施していない	19	国：1、	県：0、	市町：5、	警察・消防・自衛隊：7、	インフラ：3、	報道機関：3
4	その他	1	国：0、	県：0、	市町：0、	警察・消防・自衛隊：0、	インフラ：1、	報道機関：0

## 関係機関からの意見

- 道路災害、土砂災害を想定し、情報伝達訓練に特化して実施している。
- 独自マニュアルの勉強会、マニュアルの更新を実施した。
- 2025年5月開催予定の「高津川総合水防演習」に参加予定です。



## アンケート調査結果(その他)

### ⑧ その他、ご意見等がありましたら教えてください。

#### 関係機関からの意見

- 検討会担当者のみをタイムライン送信先にしていたため、担当者不在時に情報伝達が遅れ、活用できない事例がありました。年度変わりの担当者報告にあわせて、「タイムライン送信先」を複数登録するよう、修正します。
- タイムラインに参加しており、各部署の状況を把握するのに役立っています。平素の状況では、行動命令により活動するため自衛隊として実施する事項はありませんが、引き続き情報収集態勢として活用します。
- 台風・豪雨等への災害対策を進める中で「運用支援システム」による現地確認は特に重要な役割を果たしています。今後とも有事はもとより平時からの連携強化をよろしくお願いいたします。
- 特にありません。情報手段として大変参考にさせていただいておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。